Muse不具合一覧 - Bug #195
(V6.70)楽譜出力において強弱指定(v)に対する自動記譜抑止が働かない場合がある

2014/04/27 17:00 - Redmine Admin

ステータス:	終了	**開始日:**	2014/03/23
優先度:	通常	**期日:**	2014/03/23
担当者:		**進捗 %:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:		**作業時間の記録:**	0.00時間

説明

対応状況(2014.03.23)

V6.71にて対応済み。

(原因)
一括指定コマンド(*FING)の強弱(v)指定の処理において、その抑止判断をするフラグ参照先に誤りがあった。
フィンガーの処理ループにおいて、本来巡回先フィンガーのフラグを参照すべきところ、*FINGが記述されているフィンガーのフラグを参照していた。

(対処)
巡回先フィンガーのフラグを参照するように改修した。
また自動記譜抑止において、他の属性処理にも同様のケアレスミスがないかチェックしたところ、
タイミング合わせ(%)にも同じミスを発見したため、これも改修した。

障害報告(2014.03.23)

楽譜出力関連ですが、以下の記述で楽譜を出力すると強弱記号(この例では fff)が表示されます。

```
#A0 *LILY "-v"
#A1
*FING "A(v127)"
#A0 d
```

これは私の期待と違うのですが、こういう仕様なのでしょうか?

#A1 を削除すると表示されません。
コマンド*FING が #A1 に記述されているからでしょうか。

関連するチケット:

関連している Release # 198: Muse V6.70	**終了**	**2014/02/26**

履歴

#1 - 2014/04/27 17:00 - Redmine Admin

- 説明 を更新